

平成30年度 事業報告

特定非営利活動法人香川国際ボランティアセンター

1. 事業成果

香川国際ボランティアセンター（KVC）は、創立（平成5年4月11日）から25年、NPO法人への移行（平成15年5月16日）から15年を経過した。

こうした中、平成30年度は、「かがわ国際ボランティア未来塾」事業として、県内高校生8名をラオスに派遣し、ポンタン高校生やラオス大学生との意見交換、ファイマク小学校を訪問し交流を行うほか、青年海外協力隊員の活動現場を視察した。また、不発弾処理事業への支援、ポンタン高校への運動器具の寄贈を行った。

また、KVCが創立されてから25周年を迎え、それを記念して未来塾OBによるシンポジウムなどの記念事業を開催した。

さらに、国際協力バザー事業や絵本作りワークショップ、KVCパンフレットの作成などの活動を行った。

2. 事業の実施に関わる事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

① かがわ国際ボランティア未来塾事業

○参加者 高校生8名、会員6名 計14名
(高校生) 高瀬太伸、竹内望結、藤川りか、村上 礼、大崎千慧、表 夏帆、芝田華那、宮本有伽
(KVC) 三谷雄治、石井耕平、林 佳子、森 昌宏、三谷美和、平井幸弘（敬称略）

○助成金 高校生8名に、参加費21万円のうち7万円を助成

○派遣 12月22日～28日

○未来塾活動報告会（KVC25周年記念事業） 3月10日（日）アイパル香川

○報告書作成 3月 300部作成、配布

② ラオスの子供支援事業

○ルアンパバーン県ファイマク小学校に絵本33冊、紙芝居4部、ノート100部、文房具一式、ボール6個寄贈

○ルアンパバーン県パークーウ郡教育事務所に絵本73冊、ノート80部、ボール7個寄贈

○ビエンチャン県ポンタン高校にバスケットゴール寄贈（500\$）

③ 不発弾処理支援事業

○ラオスの不発弾処理促進のために、UXOルアンパバーン事務所へ助成（500\$）。

④ KVC 創立 25 周年記念事業

○3月10日(日)アイパル香川において、KVC 創立 25 周年記念事業を開催。

○内容：創立 25 周年を振り返る映像上映、2018 未来塾生による体験発表、シンポジウム「未来塾が果たしてきた役割」パネラー：大林大輔、久保 梓、浦川千磯乃、高瀬太伸

⑥国際協力バザー事業

○ラオスの女性生産者の支援の為にフェアトレードでラオスの民芸品等を購入し、県内でラオスの文化、工芸品の紹介の為に、国際協力バザーを行った。

○主なバザー売上 10/8 国際フェスタ 54,500 円、1/27 坂出ソロプチミストバザー182,000 円、3/3,4 引田ひな祭りバザー73,320 円、3/3,4 宇多津ひな祭りバザー125,100 円

○売上金はラオスの子供たちの教育支援や、香川の青少年の育成に役立てた。

⑤絵本作りワークショップ

○「かがわ国際フェスタ」(10月8日開催)において、日本の絵本にラオス語訳を貼りつけるワークショップを行った。

⑦ラオス大学生奨学金支給事業

(公財) 倉岡奨学会委託事業から国立ラオス大学生 4 名分授業料支援 (111,000 円)

⑧広報

KVC のパンフレット制作 (改訂版 2 千部)、ホームページ及びフェイスブック 掲出。HP:<http://npo-kvc.org> Facebook :<https://www.facebook.com/ngokvc/>

(2) 総会、理事会

①通常総会

- ・日程 5月20日(日)
- ・議題 平成29年度事業決算報告、平成30年度事業計画・収支予算、定款変更

②理事会

- 第一回 4月21日(日)、議題：総会議題、県NPO助成金、未来塾等
- 第二回 1月26日(土)、議題：25周年記念事業等